

SMBC 日興証券に行政処分—格付への影響は限定的だが、新たな内部管理態勢と業績への影響を注視

以下は、SMBC 日興証券株式会社（証券コード：一）に対し本日発出された行政処分についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) SMBC 日興証券株式会社（当社）は本日、ブロックオファー取引における相場操縦事案および業務運営態勢の不備、売買審査態勢の不備、銀証ファイアーウォール規制違反事案に関し、金融庁より業務改善命令を受けた。業務改善計画の策定に加え、相場操縦事案を踏まえた経営責任の明確化、ブロックオファー取引の3ヵ月の業務停止を含む厳しい処分となった。
- (2) JCRは当社の格付につき、SMBCグループとの一体性の強さ、すなわち①グループにおける戦略上の重要性、②グループとの資本面、人事面、営業面、資金調達面における結びつきを踏まえグループ信用力と同等にしている。相場操縦事案の影響による収益の減少額は、22/3期から23/3期第1四半期までに累計200億円程度と試算されており、当面も収益の下押し要因となる可能性がある。もっとも、グループ収益に対してみれば収益減少のインパクトは小さく、グループ信用力への影響は限定的とJCRはみている。また、グループにおける戦略上の重要性に変化がみられないため、現在の格付とそれを支える見方を変更する必要性は低いとJCRはみている。
- (3) 行政処分の対象となった相場操縦事案及び銀証ファイアーウォール規制違反事案は、ガバナンスに重大な問題があったことに起因する。22年3月に相場操縦の疑いで当社役職員が逮捕されて以降、機関投資家は当社に対する株式や債券の売買発注を停止するといった対応をとっており収益が減少している。この問題が深刻化し影響が長引けば、収益の回復の遅れにとどまらず、顧客基盤が損なわれる可能性もある。また、当社は銀証連携の下、大口富裕層を中心とした銀行顧客の取り込みやM&AやPO・IPOなどの投資銀行ビジネスに注力しているが、行政処分を受け連携のあり方に影響する可能性もある。JCRは当社が策定する業務改善計画、とりわけ新たなガバナンス、コンプライアンス態勢とその実効性を注視していくとともに、機関投資家の取引再開に向けた動き、今後の銀証連携のあり方が損益に及ぼす影響をフォローしていく。

(担当) 阪口 健吾・南澤 輝

【参考】

発行体：SMBC 日興証券株式会社

長期発行体格付：AA

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル